

臨床工学技士通信 No9



Dec/07

CE Watanabe

いつの間にか冬将軍の足音が聞こえる季節になりましたが、タイヤ交換は終わりましたか？
日本酒や鍋料理が美味しい時期になり、冬太りに気にしながらも食が進む CE 渡邊です。

さて今回は SpO₂ モニターについてです。



<SpO₂ って何？>

SpO₂(パルスオキシメータ表示酸素飽和度)の事で、非観血的に動脈血酸素飽和度(%)を診る事が出来るものです。青いマニキュアなどは SpO₂ が低値を示します。(測定光を吸収する為)マニキュアは必ず落としたほうが無難です

<PaO₂ って何？>

PaO₂ (動脈血酸素分圧 mmHg)の事で、動脈血を採血して血液ガス分析装置で測定されるものです。



<SpO₂ と PaO₂ は、同じもの？ いえいえ=(イコール)ではなくありません！>

パルスオキシメータ使用の第一目的は**低酸素血症の予防** 及び **早期発見**という安全対策で使用されています。

基本的には SpO₂ が 95%以上になるように管理しなくてはなりません。

他方、**安全下限界は 92%程度**と考えて下さい。

SpO₂=92%のとき PaO₂ ではおおよそ 60~65mmHg となります。

SpO₂ 95%以上ある場合、FiO₂ を 21%以上で継続的に使用すると肺損傷(ポロポロ)になってしまうので注意して下さい。患者さんの為にと思ってやっている行為が、逆に患者さんにとって悪い事をしている行為になってしまいます。

酸素は基本的に毒です

